

平成26年度 維持管理状況(11月1日～30日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名等	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O2 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去
	t/日			t	℃	℃	ppm	
光が丘	300	1号炉	可 燃 ご み	3,425.88	862 ~ 1,030	159 ~ 160	1 ~ 49	ボイラ設備の除じんはボイラストロブロー又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。
		2号炉		定期点検補修				
目黒	600	1号炉		2,265.87	934 ~ 1,035	159 ~ 160	1 ~ 5	
		2号炉		定期点検補修				
有明	400	1号炉		5,116.77	989 ~ 1,153	169 ~ 175	1 ~ 41	
		2号炉		2,171.69	1,056 ~ 1,201	166 ~ 177	1 ~ 61	
千歳	600	1号炉		14,348.65	906 ~ 1,098	159 ~ 164	3 ~ 14	
江戸川	600	1号炉		2,896.69	878 ~ 986	170 ~ 171	0 ~ 8	
		2号炉		668.37	931 ~ 991	170 ~ 171	0 ~ 1	
墨田	600	1号炉		12,957.00	1,005~1,099	159 ~ 178	0 ~ 3	
北	600	1号炉		16,308.41	1,034~1,161	159 ~ 165	0 ~ 32	
新江東	1,800	1号炉		15,914.82	956 ~ 1,144	168 ~ 172	0 ~ 25	
		2号炉		11,205.98	957 ~ 1,145	166 ~ 175	0 ~ 28	
		3号炉		16,878.08	948 ~ 1,120	166 ~ 177	0 ~ 17	
港	900	1号炉		8,132.00	981 ~ 1,224	165 ~ 168	3 ~ 45	
		2号炉		8,464.50	955 ~ 1,167	167 ~ 170	1 ~ 34	
		3号炉		2,566.13	1,033 ~ 1,173	165 ~ 167	3 ~ 45	
豊島	400	1号炉		3,010.20	851~914	167 ~ 168	1 ~ 44	
		2号炉		4,262.48	858~918	166 ~ 167	2 ~ 67	
渋谷	200	1号炉		5,005.04	883 ~ 1,002	144 ~ 155	0 ~ 37	
中央	600	1号炉		4,741.81	928 ~ 1,033	148 ~ 151	1 ~ 9	
		2号炉		193.39	996 ~ 1,038	149 ~ 151	2 ~ 4	
板橋	600	1号炉		8,190.98	939 ~ 1,104	158 ~ 165	0 ~ 2	
		2号炉		8,171.67	933 ~ 1,133	158 ~ 166	0 ~ 13	
多摩川	300	1号炉	2,016.60	887 ~ 1,018	155	1 ~ 3		
		2号炉	3,356.85	876 ~ 1,016	155	0 ~ 2		
足立	700	1号炉	1,867.27	884 ~ 1,026	170 ~ 175	1 ~ 8		
		2号炉	633.38	903 ~ 998	172 ~ 173	4 ~ 49		
品川	600	1号炉	8,127.37	901 ~ 1,023	158 ~ 167	0 ~ 35		
		2号炉	8,099.56	895 ~ 1,028	159 ~ 161	0 ~ 41		
葛飾	500	1号炉	6,635.52	962 ~ 1,073	159 ~ 161	5 ~ 52		
		2号炉	6,890.73	924 ~ 1,037	160	6 ~ 33		
世田谷	300	1号炉	2,572.96	924 ~ 1,079	165 ~ 181	0 ~ 32		
		2号炉	756.52	1,010 ~ 1,077	167 ~ 183	0 ~ 45		
大田	600	1号炉	4,064.78	839 ~ 975	148 ~ 167	3 ~ 38		
		2号炉	8,348.94	817 ~ 986	148 ~ 164	6 ~ 20		
破碎ごみ処理施設	180	1号炉	4,308.24	741* ^② ~ 935	138 ~ 180	0 ~ 138* ^①		

測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(*)

平成26年度 維持管理状況(11月1日～30日)＜工場設置計器の測定結果＞より

- ① 破碎ごみ処理施設 1号炉 11月13日(木) 9:00
排ガス中の一酸化炭素濃度が、煙突入口連続測定器で138ppmを記録した。
原因は、ごみ供給機の閉塞解除作業中、焼却炉内へのごみ供給量に対して燃烧空気量が過剰となり、酸素濃度12%換算値が上昇したことによる。
直ちに、燃烧空気量の調整を手動操作で実施した。
その結果、維持管理計画値以下の通常の燃烧状態に回復した。

- ② 破碎ごみ処理施設 1号炉 11月13日(木) 10:00
燃烧室ガス温度が、741℃を記録した。
原因は、ごみ供給機の閉塞解除作業中、再燃バーナによる炉温保持を行っていたものの、閉塞解除作業に時間を要し、焼却炉内へのごみ供給量が過少となったことによる。
その後、閉塞解除作業にさらに時間を要すると判断したため、焼却炉を立ち下げた。
なお、焼却炉を立ち上げ、定常運転に移行した後は、維持管理計画値以上を維持した。